

川越市立霞ヶ関西小学校グランドデザイン

平成30年度



国・県・市の法的根拠等

- ・ 日本国憲法・教育基本法・学校教育法
- ・ 小学校学習指導要領
- ・ 埼玉県小学校教育課程編成要領
- ・ 川越市小中学校管理規則
- ・ 川越市学校職員服務規程

川越市教育委員会の施策

- ・ 川越市教育振興基本計画
- < 基本理念 >
生きる力と学びを育む川越市の教育
- < 3つの目標 >
①次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成
②ふれあいと思いやりのある地域社会の実現
③心豊かでいきがいの持てる市民社会の実現

学校・地域の実態

- ・ 児童数661名 教職員40名
- ・ 協力的な地域・保護者
- ・ 豊かな自然環境
田・畑・小畔川・雑木林
- ・ 献身的なPTA活動
- ・ 近隣の福祉施設との交流、
霞ヶ関西中学校、県立川越西高等学校との連携(3W)
- ・ 交通安全、防犯上の課題
- ・ 児童数増加による学級増
- ・ 宅地開発による住宅の増加

学校の教育目標

～ 心豊かで、たくましい児童を育成する ～
考える子 思いやりのある子 たくましい子

夢と感動のある学校

わかった できた みんなとできた

魅力あふれる教職員 魅力あふれる教育活動 魅力あふれる教育環境

学校経営の理念

- 1 よさを見つけ伸ばす…認め、励ますことで、人は必ず伸びると信じ続ける。
- 2 未来を創る誇り …未来を創る大切な人(=子ども)を育てているという誇りを持つ。
- 3 教育は人なり …学び続ける教師こそ、伸び続ける児童の前に立つ資格がある。
- 4 勤しむ …自分が取り組むことの中に「楽しみ」を見いだす。

本校のめざす教育

一人一人の子どもの実態を正しく把握し、よさや可能性を最大限に引き出す教育活動を展開する。
また、子どもに愛情をもって接し「わかった できた みんなとできた」を合言葉に、教育者として果たすべき責務と強い信念をもって全力で子どもと向き合う。



経営方針 ○教育内容の充実 ○学校の組織力の向上 ○安心・安全な学校づくり ○地域ぐるみの教育

1 教育内容の充実

- ア 確かな学力をつける授業
 - ・ 指導方法の工夫・改善
 - ・ 少人数指導の充実
 - ・ 家庭学習の定着と見届け
- イ 知・徳・体のバランスのとれた教育
 - ・ 学習指導 ・ 読書活動
 - ・ 豊かな心の育成 ・ たくましい体
- ウ 今日の教育課題への取組
 - ・ 新学習指導要領への対応(道徳科、英語活動、深い学び等)
 - ・ 心の教育(いじめ「0」)
 - ・ 人権教育 ・ 情報教育

2 学校の組織力向上

- ア 信頼される教職員
 - ・ 指導法の工夫と指導力向上
 - ・ 誠実な対応
 - ・ 学校自己評価の充実と改善
 - ・ 地域行事への積極的な参加
- イ 健康で協力・協働する教職員
 - ・ 報告・連絡・相談の励行
 - ・ 一人1授業の実施
 - ・ 協働の実践及びサービスの厳正
 - ・ 心の健康と体の健康
 - ・ 教職員事故「0」

3 安心・安全な学校づくり

- ア 校内外の安心・安全確保
 - ・ 安全点検の実施及び修繕
 - ・ 危機管理対応マニュアルの活用
 - ・ いじめは「しない、させない、許さない」
- イ 保護者・地域との連携
 - ・ スクールガードとの連携
 - ・ 登下校の見守り活動
 - ・ 交通指導員さんによる安全指導
- ウ 安全教育の充実
 - ・ 交通安全教育の強化、声かけ
 - ・ 防災、防犯の避難訓練

4 地域ぐるみの教育

- ア 信頼される学校づくり
 - ・ けやきタイムの充実
 - ・ 学校ファームの充実と畑ボランティアとの連絡調整
 - ・ きらめき体験や地域人材活用事業
 - ・ ふわふわコール(子どもの良さを積極的に伝える)
- イ 学校応援団や学習ボランティア
 - ・ クレパス(読み聞かせ)の活動
 - ・ 授業への支援の体系化
 - ・ 感謝する心の育成
 - ・ 霞ヶ関西中、川越西高との連携